

小企業がビデオ会議によって成功するための4つの方法





過去2ヵ月において、ビデオ会議は、製造から医療まで、多くの分野の小企業にとって重要なテクノロジーとして出現しました。ビデオは、不確実な時期に事業継続を可能にするだけでなく、複数のメリットを提供します。

内容

ビデオ会議は4つの利点を小企業に提供します：

1. 社員同士をつなげる
2. 資金を節約する
3. 少ないものでより多くのことができる
4. コミュニケーションを最大限に高める

将来に目を向ける：事業継続がビデオに左右される理由

ロジクール ビデオ コラボレーション ソリューション
(GOOGLE MEET用) を使って、チームを常につなげま
しょう

1.

たとえ何があろうと、 ビデオによって社員は 常につながることができます

会社のために働いている人々全員がつながり、協力できるようにすることが、今まで以上に重要になっています。予測できない、変化し続ける世界において、オフィスワーカーが突然リモートワークをすることになる場合があります。ビデオによって彼らは、作業場所がどこであっても、常につながることができます。

- ビデオ会議は自然な会議体験を提供し、これは直接の会議の次に最善です。
- 継続的な健康の懸念を考慮すると、多くの従業員は、可能な場合は常に、直接の会議よりもビデオによる会議を選択します。
- 研究によると、在宅勤務には、40,000ドルの昇給と同じ幸福感の効果があります。¹
- 2004年以来、作業の多くをオフィス外で行う人々の数は79%増加しました。¹

出典

¹ CBRE: "Global Outlook 2030: The Age of Responsive Real Estate"

² Global Workplace Analytics

未来の職場:

小企業のワーカーを含むビジネスワーカーの25~30%が1週間に数日リモートで作業しています。²

1人当たり 11,000ドル

節約¹



2. ビデオによって 職場が変換され お金を節約できる

「ボーダーレスオフィス」への移行は2020年に加速し、ビデオはその実現において重要な役割を果たしています。適切なハードウェアが重要であり、導入を促します。適切なビデオコラボレーションツールに賢明に投資することで、ダウンタイムや混乱を防ぎながら、最高のユーザー体験を提供することができます。

- 従業員の33%以上が、在宅勤務のオプションと引き換えに減給を選択します。¹
- 従業員は在宅勤務をすることで、自分自身と雇用主のためにカーボンフットプリントを減らすことができます。
- 従業員は、全体の時間の半分をリモートワークにすることで、年間2,500~4,000ドル（またはそれ以上）節約することができます。¹
- 従業員が時間の半分を在宅勤務に費やした場合、企業は1人当たり平均11,000ドル節約することができます。¹

出典

¹ Global Workplace Analytics

3.

ビデオによって、少ないものでより多くのことができます

数年（数十年でないとしても）にわたり、雇用主は在宅勤務やリモートワークに抵抗していました。その多くは、今では光明を見だしています。ビデオとその他のテクノロジーを採用することで、財務的に情報通の小企業は、出張や不動産におけるコスト削減の機会を想定しています。彼らは、機敏性と事業継続のビジネスの利益を理解しています。また、ビデオ重視の文化によって、低コストでより大きい生産性が可能になることを理解しています—「より少ないものより多くのことを行う」の本質です。

- リモートワーカーはより深く従事する傾向にあり、1週間に平均4時間多く作業をします。¹
- ビデオは、会議参加者間でより高いレベルの関与を生み出すことで、リモートワーク体験を改善します。
- ビデオ会議によって、雇用主はあらゆる場所に住む人々を雇用できます。これにより、タレントプールが増加し、雇用コストが下げられます。



7% ↑ 事業
収益の
増加²

48% の従業員がビデオを高く評価しています。これはビデオによってどこからでも作業ができるためです³

出典

¹ UC Today

² searchunifiedcommunications.techtarget.com/feature/Gartner-video-conferencing-Magic-Quadrant-highlights-remote-work

³ uctoday.com/collaboration/video-conferencing/travelling-to-meetings-and-work-is-costing-smes/

4.

ビデオは、従業員、パートナーおよび顧客間のコミュニケーションを最大限に高めます

コミュニケーションは関係を強く結び付けるものです。また、研究によると、リモートチームにとってビデオの使用は、コミュニケーションとつながりの点で、電話や電子メールなどの他のツールよりもはるかに効果的です。強力なコミュニケーションの上に築かれる健全な社会的つながりは、より大きい創造性と問題解決、高い生産性、ロイヤルティの向上、および従業員保持率の増加につながります。¹

- ビデオ会議は、電話会議と比較して、著しく高い満足感を与え、効果的です。
- 全体的な有効性と参加者の満足度の点では、ビデオ会議と対面の会議は同等です。
- 非生産的なビジネス会議によって失われた生産性と従業員の時間に対して会社にかかるコストは年間5,410億ドルになります。¹
- 強力な社会的つながりによって、人々はより幸せになり、身体的に健康になり、仕事での成果が向上します。



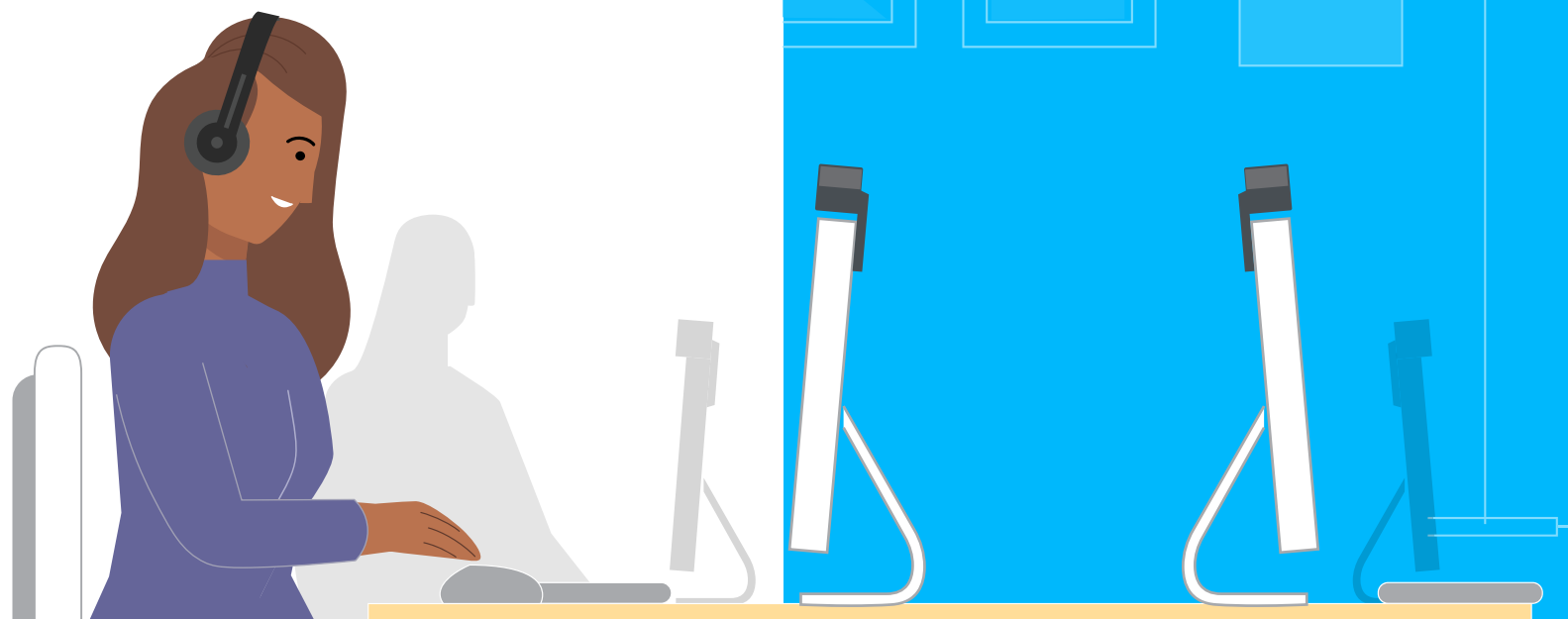
54%

の会議に
リモート参加者
が含まれる¹

将来に目を向ける： 事業継続がビデオに左右さ れる理由

グローバルな困難に直面して、素早く方向転換できる能力は、今後数年間、成功を上手く定義する可能性があります。ビデオはチームのつながりを維持し、作業を継続するためのツールであり、顧客に対して良い面を見せるのを可能にします。

通勤時のひどい交通渋滞、自宅に病気の子供がいる、またはフライトのキャンセルなど、小さい一時的な中断さえも、ビデオが会社文化の一部であれば、簡単に対処することができます。直接参加できない時は、ビデオ会議によって会議を実施し、ビジネスを前進させ、決定を行うことができます。





ロジクール会議室ソリューション（Google Meet用） を使って、チームを常につなげましょう

ロジクール会議室ソリューション(Google Meet用)は、会議スペースにプロフェッショナルなオーディオとビデオを装備するために必要なものを手頃な価格ですべて提供します。

プラグ&プレイキットには、小、中、および大規模構成用があります。これらの事前構成済みのシステムには、ロジクール カンファレンスカム、Meet Compute System(ケーブル保持用マウント付き)、およびロジクールTapタッチコントローラが含まれています。ご希望の再販業者にお問い合わせいただくか、または以下をクリックしてオンラインでご購入ください。



デスクトップ



小会議室



中会議室



大会議室

[クリックして、ロジクール ビデオ コラボレーション ソリューション \(GOOGLE MEET用\) を探索](#)



logicool®

クリックして、ロジクール ビデオ コラボレーション ソリューション (GOOGLE MEET用) を探索